

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 _____

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|---|--|-----------------------|-----------------------|---|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | 外や個室も利用し、戸外活動や個室対応もできるようにしている。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | スロープは移動式で、手すり等必要な方の利用に応じて設置している。 | 現在、車椅子の利用者がいない |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎月職員会議を行い、見直しをしている。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 年一回保護者にアンケート調査を実施する。その結果に基づき、保護者からの意見や要望により業務改善の検討を行っている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | <input type="radio"/> | 保護者向けの評価表を配布し、その結果を配布している。 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 研修の案内があった時は、積極的に参加をしている。 | インターネット等も活用し、事業所での研修の機会を増やしていく。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 必ず保護者に聞き取りをし、支援会議でその内容を話し合い、子どもの状況を見ながら分析して作成している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | | <input type="radio"/> | | 今後、必要であれば取り入れていく。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | 全職員で話し合い、決めている。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 季節の行事など、様々な体験ができるよう工夫し、一人一人に合った活動を取り入れている。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | <input type="radio"/> | | 平日にできない活動は休日・長期休暇に取り入れ、季節や時期に応じて色々な活動ができる機会を増やしている。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 一人一人の子どもの状況に応じて、適宜組み合わせている。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | その日の活動内容や役割分担について打ち合わせをし、課題があれば必ず話し合いをしている。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | | 情報共有が必要な内容は必ず職員間で共有しながら、次の支援に繋げている。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | | 毎日、日誌で記録を取っているが、もう少し細やかに記録を取る書式が良いか検討している。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 半年に一回支援会議を行ない、その時の子どもの状況の変化に応じて、計画を立てている。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている | <input type="radio"/> | | 必要に応じた活動を組み合わせ合わせて取り入れている。 | |
| 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | ○ | | 学校からの教育計画の内容を共有したり、学校の送迎時に先生と意見交換をしている。 トラブルがあった時など、必要に応じて電話相談での対応もしている。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | / | | | 現在は、医療的ケアが必要な利用者がいない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | ○ | | | 利用開始前には担当者会議を行なっているが、年度途中からの利用者が多く、就学前の状況については共有が難しい。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | ○ | | 相談員や学校を通して、情報を提供している。 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | ○ | | | 今後も機会があれば、積極的に参加していく。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | ○ | | 現在は活動する機会がない。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | | ○ | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | ○ | | 送迎時や連絡帳にて子どもの様子を伝えている。必要に応じて電話連絡等により話し合いをしている。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | ○ | | 必要であれば、職員のペアレントトレーニングの研修等も検討していく。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | ○ | | 契約時に説明をしている。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | ○ | | | 保護者の話や悩みを聞く等して、不安や悩みの解消に努めているが、今後も必要に応じて支援をしていきたい。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | ○ | | 年一回保護者会を開催しているが、現在は新型コロナウイルス感染症予防の為中止している。 | このまま、保護者会の中止が続くようであれば、他の形での支援を検討する。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | ○ | | 保護者から苦情があった場合、対応記録に詳細を記録し、職員間で原因と今後の対策について話し合い、改善に繋げている。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | ○ | | 定期的におたよりを発行している。日頃の子どもの様子はインスタグラムにて発信している。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | ○ | | 鍵のかかる場所で保管している。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | ○ | | | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | ○ | | 行事に招待する等の取り組みは行っていない。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | ○ | | | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | ○ | | 年2回、6月・12月に訓練を実施している。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | ○ | | 必ず、虐待防止研修には参加し、全職員に周知し、話し合いの基に支援を行なっている。 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | ○ | | | |

| | | | | |
|----|--------------------------------------|---|---|--|
| 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | / | 食物アレルギーについては保護者に確認をしている。現在は食物アレルギーのある子どもの利用がない。 | |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | ○ | | |